

見付には七〇〇有余年続く理由がある。

国重要無形民俗文化財

磐田市 見付天神

裸祭

一夜限りの狂喜と乱舞
たぎる血潮と心意気

見付の熱い8日間を徹底解剖！
ご必読の上、ぜひ『裸祭』にお越し下さい！



見付天神裸祭保存会
公式ホームページ

令和8年度 ガイドブック

《拝殿周り(ぬれ縁)での見学ができません》

スタンプラリー

9/16(水)・19(土)・20(日)

矢奈比賣様のおもてなし

【総社にて出店】 9/20(日)

うまいもん市

【JA見付支店にて】 9/19(土)

各地の
物産展

岡山県玉野市／長野県駒ヶ根市
磐田のメロン・お茶／その他



- 01 ごあいさつ
- 03 巻頭言
- 04 祭事日程
- 06 裸祭参加のころえ
- 08 各梯団の運行概要
- 10 梯団と祭組のご紹介
- 21 子供連連絡会
- 22 祭組の紹介〔梅社 / 美登里〕
- 26 交通アクセス・交通規制
- 28 しっぺいスタンプラリー
- 30 女性と裸祭を語る会
- 31 見付地区の小中学校との連携
- 32 矢奈比賣さまのおもてなし
- 34 協賛広告



8日間にかける熱い想い

各企業・商店・個人の皆様からのご支援により、令和八年度裸祭ガイドブック発行の運びとなりました。厳しい経済状況の中にあつてこれは本当にありがたいことでした。スタッフ一同心より厚く御礼申し上げます。

撮影／東智昭
公益信託石川博敏記念磐田振興基金

見付三社氏子崇敬者会

磐田市観光協会

磐田市教育委員会

編集／見付天神裸祭ガイドブック編集委員会

協力／磐田市

発行／見付天神裸祭保存会

静岡県磐田市見付二二四の二 TEL〇五三八三二二五二九八





見付天神裸祭保存会 会長

中山 正典

「見付天神裸祭」が令和8年度も開催できること、見付地区の住民の方々をはじめ裸祭の伝承に長年ご尽力いただいている皆様へ、心より感謝申し上げます。令和7年度の見付天神裸祭は、裸祭の長い歴史の中でも記憶されるべきものであったと思っています。令和5年度の裸祭でお

渡りの際中に境内において傷害事件が発生し、裸祭の安全について、社会から厳しい眼で見られました。令和7年度は裸祭の安全対策に衆目の期待が集まり、今後の裸祭の運営にまでかわかる、そんな雰囲気の中の開催になりました。裸祭の「運営マニュアル」を作成し、昨年度の8月9日の全体会議に公表し、徹底を図りました。具体的にはリストバンドによる登録制、境内における裸祭と観客との分離等がありました。皆様のご協力があり、安全が確保される方向に裸祭が進んだことは間違いありませんでした。磐田警察署はじめ、関係していただいている方々から評価していただくご意見が寄せられています。いくつかの課題はあるものの、見付地区の保存会の力を結集した形で、「運営マニュアル」を毎年改定作成していき、安全で楽しい裸祭にする努力を継続することをお約束します。

保存会としてここ3年程前から小中学校との連携を図ってきています。いろいろな連携している中でも、北小学校、富士見小学校の5・6年生全クラスへ出前授業に出向いて行っていること、城山中学校には出前授業、ワークシヨップを開催し、裸祭のプレゼンをするごことがあります。その手応えは、この4月30日にあった中学生による裸祭のプレゼンに現れていたと思います。中学生が真剣に裸祭の過去(歴史)、現在、そして将来を考えていくれていることがよく分かりました。

現在、矢奈比賣神社と見付三社氏子崇敬者会が、社誌調査作成委員会を作って、矢奈比賣神社と淡海国神社と天御子神社の歴史・民俗を調査しています。新聞でも報道されその興味深い成果に注目が集まっています。矢奈比賣神社の歴史は裸祭と不可分のものですが、裸祭の歴史民俗を明らかにし、その記録を残し、全国に広報発信していきたいと思っています。

裸祭が今年度もより安全で楽しいものになりますよう、皆様一人一人のご尽力、ご協力いただきたく、よろしく願っています。



見付三社氏子崇敬者会 会長

大石 富士雄

頂いた、放送文を明示し、お客様、氏子の皆様、裸祭の安全で安心な裸祭の斎行を願っています。

まず、裸祭の道中練りの運行の前に裸祭のPRをおこないます。◎本日は、見付天神裸祭にようこそお越し下さいました。この裸祭は、日本の伝統的な神観念を伺わせるとともに、祭祀組織にも特色がみられること。静岡県西部(遠州)地域における代表的な祭りとして、地域的な特色も有する貴重な行事であることから、平成12年12月27日付けで「国重要無形民俗文化財」に指定されたお祭りです。この指定を受け、この祭りをご理解いただき伝承して頂くため、録画DVD・ガイドブックを神社社務所で販売しております。

◎次は時系列による案内(宵祭・矢奈比賣神社)

本日は、午後6時から午後7時まで、元氣な子ども達の裸の練りで見付本通りが賑わいます。9時からの大人達の道中練りでは、見付中の各町内の裸祭の集団が集まり、さらに大きく4つの梯団となり、西は加茂川通から、東は富士見町御旅所まで町中を鈴を鳴らしながら練り歩きます。そして、4つの梯団は、見付天神矢奈比賣神社に向かい、拝殿に駆け込み鬼廻りとなります。裸祭の最大の見どころ「鬼廻り」は、醗酵味であり、午後11時から12時まで続きます。

◎渡御・終祭 この後、0時10分ごろ山神社の祭事があり、2つ目の煙火で町中の電気が消え、御輿が淡海国神社(総社)へ向かいます。なお、約20分間ぐらい町中の電気が消え暗闇になります。これは、裸祭の神事の中で古来からの伝承でおこなわれている、崇高なる儀式であります。見学のお客様にも、懐中電灯、スマートフォン、カメラ等、光を発するものを使用されない様にご協力をお願い致します。暗闇になりますので、足元、身の回りに十分お気を付けて、お怪我をなさらない様にお願い致します。また、迷子にならないよう、落としたり物等なお気をつけ下さいませようお願いします。お御輿が淡海国神社(総社)に着御致しますと町中の電気が一斉に点灯します。裸祭は腰裏を納めて解散となり、各祭組の会所に戻り、宵祭は終了となります。

以上内容の骨子です。今年も「安全で安心」な裸祭の斎行を願っています。



見付天神裸祭保存会 実行部長

松本 直希



矢奈比賣神社 宮司

久野 隆

今年の例祭の2日目は旧暦8月10日の
当り日です。国の文化財の指定を受けて
いる現行の例祭期間は日曜日から日曜日
の8日間ですが、昔は旧暦8月1日から
8月11日までの11日間ありました。期間
が短くなったのは分かることですが、大
きな違いがあります。現行の例祭期間の
初日は「祭事始」（さいじはじめ）ですが、
昔の初日の8月1日は「祭事始」ではな
く「御煤払」（おすすはらい）で、2日
目が「祭事始」でした。一つ行事が抜け
てしまっていますが、それは書面上のこ
とであり、今でも「御煤払」は「祭事始」

の前日の土曜日にしっかりと行われてい
ます。8時30分に御煤払奉告祭を行い、
お祓いを受けた神職・臨時職員が、長い
女竹で本殿拝殿をはじめ全ての建物の煤
や枯れ葉などを払い、綺麗にします。
これを知った保存会事務局・役員の方々
が、数年前からお祓いを受け女竹を持ち、
みんなで言うようになりました。これも
一つの大切な裸祭の行事ですので参加し
たい方は5mほどの女竹持参で8時20分
集合でお願いします。
今年も勇壮な裸祭を宜しくお願
いします。

実行部長を仰せつかりました。ここ数年来
「時代に即した祭り」ということで改革、変化を
しつつあります。しかし、国重要無形民俗文化
財を維持・継承していく上で、守るべき伝統は
しっかりと継続しつつ、特に安全対策を重点目標
とし、よりよい裸祭を催行していくことが重要
であると考えます。地域の皆様、参加者の氏子
の皆様のご理解・ご協力をお願い致します。
〈大祭について〉昨年度より実施されました裸
祭参加者の登録リストバンド、また般の見学者
と参加者の境内でのすみ分け等は前年度を踏
襲して実施致します。ガイドブックの本編を
しっかりと確認をお願い致します。
〈交通規制について〉裸祭り当日18時より交
通規制をおこないます。まだまだ周知されて
いない状況ではありますが、トラブルの無い

よう安全対策の徹底をはかってまいります。
見付の住民ひとりひとりが呼びかけ（特に新
しく引越しをされた方など）もお願いしたい
と思います。
〈浜こりについて〉本年度も昨年同様、通路の
両側（南・北）にテントを張り距離の短縮をは
かります。移動距離、トイレまでの近さもあり
ますが、コロナ禍以前のように、にぎやかな活
気ある浜こりをめざしていきたいと思ひます。
多くの皆様の参加をお願い致します。
〈スタンブラーについて〉本年度も各町のおも
てなしをメインに、子供達がお祭りへの興味関
心を引き立たせられるように運営していきた
いと思ひます。
どうぞ皆様のご理解とご協力をお願い致
します。



魂を揺さぶる、

熱き一瞬へ

遠州の地に秋の訪れを告げる、見付天神裸祭。晒の腹巻・褌に腰裏を巻いた姿の男たちが夜闇を震わせる「オイショ、オイショ」の地響き。これぞ、数百年もの間、見付の民が命を懸けて守り、受け継いできた至高の熱気です。

本祭は、単なる荒々しい祭りではありません。皆が一体となり、五穀豊穡と天下泰平を祈る、極めて厳かで崇高なお祭りです。男たちの荒々しい息遣いのなかに宿る、清らかな祈りと伝統の重み。

本ガイドブックを片手に、どうぞ五感のすべてで、この熱狂と興奮を体感してください。見付の魂が、今宵、あなたを揺さぶります。



祭事日程

9/13 日

祭事始

さいじはじめ

元天神旧社地に出向

煙火1発 15時頃元天神にて元宮天神社に裸祭の開始を報告

御斯葉おろし

みしばおろし

地区の潔斎

神輿の通る道の13ヶ所に、神を立て町内を清めます。

煙火1発 22時頃

※22時より約35分間、各戸で消灯をお願いします。

9/16 水

浜垢離

はまごり

大祭3日前、心身の潔斎

松原の神事、海浜の神事、清祓に続き、氏子全員が海に入り心身を清めます。

① 9時30分頃 役員・諸役出発

② 準備出来次第

③ 引き続き

④ 引き続き

【海浜修祓】浜の潔斎

【浜垢離】海中での潔斎

9/18 金

御池の清祓

みいけのきよはらい

社殿・境内および氏子全員の潔斎

① 20時

浜垢離の時、海から持ち帰った海水と浜砂で社殿・境内を清めます。

9/19 土

御大祭

ごたいさい

初日(二日目)

煙火2発 6時

煙火1発 10時

① 16時

② 16時

③ 16時

④ 16時

⑤ 18時

⑥ 21時

⑦ 21時

⑧ 23時

⑨ 23時

⑩ 23時

⑪ 23時

⑫ 23時

⑬ 23時

⑭ 23時

⑮ 23時

⑯ 23時

⑰ 23時

⑱ 23時

⑲ 23時

⑳ 23時

㉑ 23時

㉒ 23時

㉓ 23時

㉔ 23時

㉕ 23時

㉖ 23時

㉗ 23時

㉘ 23時

㉙ 23時

㉚ 23時

㉛ 23時

㉜ 23時

御大祭

初日より引き続き二日目(深夜)

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

⑰ 0時

⑱ 0時

⑲ 0時

㉑ 0時

㉒ 0時

㉓ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

御大祭

二日目

① 0時

② 0時

③ 0時

④ 0時

⑤ 0時

⑥ 0時

⑦ 0時

⑧ 0時

⑨ 0時

⑩ 0時

⑪ 0時

⑫ 0時

⑬ 0時

⑭ 0時

⑮ 0時

⑯ 0時

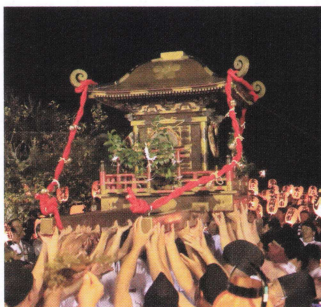
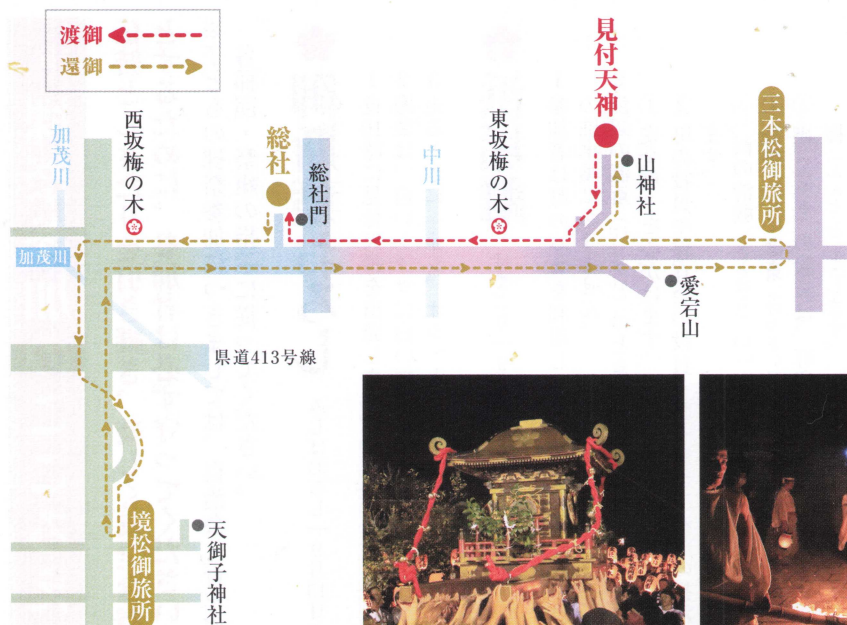
御大祭

二日目

① 0時

② 0時

神輿の運行ルート



還御のクライマックス



渡御前の境内の様子

裸祭のみどころ

大祭二日目

道中練り

18時より子供連。21時より宵祭。
28の祭組が4梯団を形成し、見付の町内を練り歩きます。

鬼おどり

23時、まず西区梯団が「堂入り」。これより「鬼おどり」の開始です。
続いて西中区・東中区、最後に東区が次々と堂入りし、勇壮な鬼おどりが練り広げられます。

0時、メ切的の元門車が神を手に堂入りし、裸祭は最高潮に達します。

おわたり(渡御)

0時30分頃、すべての灯が消され、神輿が乱舞する裸を押し分けて外に出ます。暗闇の中、総社へ向かいます。

※カメラ、ビデオ、スマホによる撮影禁止

暗闇の中で斎行される「渡御」の詳細

- 1 山神社で渡御のための神事が行われ、一番觸、二番觸、三番觸の順で山を下り総社へ駆け出します。
- 2 拝殿を出た神輿は松明に導かれ、参道を「おかいこみ」で行います。大鳥居下で、神輿を守るために「元門車」が「メ切」を行います。山を下り終わると、神輿を肩にかつぎ、暗闇の中、総社に向かって疾走します。
- 3 総社前にて、舞車の提灯が神輿を迎え入れます。総社に着くと神輿を安置し、お神酒献上、奉告祭を斎行します。神輿に続いた裸衆は、拝殿前で腰みの納めの練りを行い「おわたり」は終わります。

大祭二日目

おかえり(還御)

日中、総社で本殿祭、「浦安の舞」が奉納され、17時、神輿が総社を出発。行列は宿場通りを西へ。西坂、河原でお神酒献上を受け、境松御旅所を折り返し、東坂愛宕下でお神酒献上を受け、三本松御旅所をへて見付天神へもどります。

拝殿前で何十回と神輿を振り上げ、お供の人々は提灯を上下に降って励まします。その後、拝殿に納めます。

これにて祭の幕引きです。
このころ必ずと言ってよいほど「お山洗い」と呼ばれるひと雨があり、見付の町に秋が訪れます。

◇ 裸祭参加のこころえ ◇

伝統としきたりを引き継ぎ、楽しく安全なお祭りとするために、参加者は必ず守ってください。

※子どもの裸祭参加につきましては、自治会・青年部・各梯団・祭組の指示に従ってください。

御斯葉おろし

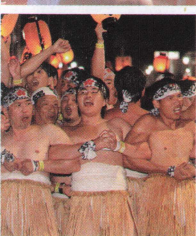
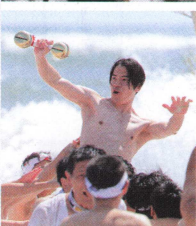
みしばおろし—9月13日(日)

- 1 夜10時に見付天神を出発します。
- 2 服装は、白いシャツに白い短パンです。
- 3 走るときに「オシ、オシ」とかけ声をかけます。

浜垢離

はまごり—9月16日(水)

- 1 参加者は町のバスを利用します。神社と保存会の役員以外の駐車場はありません。
- 2 浜辺の潔斎(けっさい)のときは、
 - ① 安全第一を心がけます。
 - ② 町の役員や保存会の役員、ライフセーバーの指示に従います。
 - ③ 「浜の清祓(きよはら)い」がすむまで、後方で待ちます。
 - ④ 祭組ごとに潔斎(けっさい)をします。
 - ⑤ 禊(みそぎ)の服装は、町印の手ぬぐい・晒(さら)しの褌(ふんどし)とします。



御大祭

ごたいさい—9月19日(土)～20日(日)

- 1 梯団長や祭組の警固長の指示に従います。
- 2 各家庭では、軒提灯、軒花を掲げます。
- 3 道中練りに加わるときは、必ず練りの集団の後ろから入ります。
- 4 練りの中には、各祭組提灯以外は持ち込みません。
- 5 觸番(一番町、二番町、権現町)以外の町の人は絶対觸鈴にはさわりません。
- 6 中学生や高校生は、手首に白いリストバンドを巻いて参加します。
(各祭組に用意してあります。白いリストバンドを巻いている人の安全をみんなで守ります。)
- 7 拝殿内の仕切り棒には乗りません。
- 8 鬼踊りで休憩するときは、拝殿より下に降りて休みます。
- 9 鬼踊りで休憩後に再び拝殿に入るときは、正面のスロープから入ります。
- 10 堂入りのとき以外、鬼踊りをするときは白丁を脱ぎます。
- 11 神輿(みこし)が出るときは、拝殿内の練りは二つに分かれ、拍手をして神輿を送ります。
- 12 神輿には絶対さわりません。
- 13 神輿が出た後は、拝殿から出て神輿にお供して総社へ向かいます。
- 14 お供をする裸の練りが神輿に近づきすぎないように警備する役目を持つメ切(しめきり)(富士見町)の人たちの指示に従います。
- 15 神輿が着いた総社の拝殿には、輿番以外は入りません。
- 16 渡御が終わったら、総社の拝殿に参拝して、「腰糞納め」をしてから各会所へ帰ります。

一人一人がケガをしないように気をつけよう。
転んだ人を素早くみんなで助けよう。

！ 諸 注 意

《祭りに参加される方へ》

◆ 祭り期間中（9月13～20日）は、裸祭保存会が認めた公式カメラマンが伝統の継承のため行事等の記録を行います。参加者が映った画像の一部は今後保存会が公式に発行するポスター・ガイドブック等に使用されることがありますので、ご承知おきください。また磐田市政担当記者クラブ所属の報道各社が取材のため撮影することがありますので、あわせてご承知おきください。

《祭りを見学される方へ》

◆ 裸祭と見学者それぞれの安全を確保するため、今年の大祭では、堂入り及び鬼踊りを**拝殿濡れ縁に上がつて見学することはできません**。裸祭の堂入りと鬼踊りを見学される方は拝殿や参道から離れてご見学ください。

◆ 神輿出御の煙火2発目（24時30分頃）から神輿の総社着御の煙火（24時45分頃）までは、**明かりをつけることができません**。お手元の携帯電話やスマートフォンは、電源を切るか機内モードに設定の上、通話や使用はお控えください。またフラッシュを使用した写真撮影を行うこともできません。

◆ 祭り期間中（9月13～20日）において祭礼の諸行事並びに裸祭を含む祭りに参加者の写真撮影を行う際には、被写体となる参加者のプライバシーに十分配慮し、被写体の同意なしにSNS等にて公開することをお控えください。

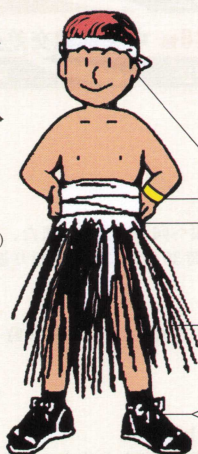
裸祭の

参加条件

「練り・鬼踊り」の正しい身なり

- (1) 祭りの参加者の飲酒は節度をわきまえてください。
- (2) 各祭組の会所から参加する人
- (3) 裸祭を愛し、しきたりを守る人
- (4) 役員の指示に従う人
- (5) 浜の水で心身の潔斎（けっさい）をした人
- (6) 身なりの正しい人

その正しい形とは、伝統を重んじる純粋な精神と、祭に懸ける熱い思いの表徴となります。



- ① 祭印の手ぬぐいの「はちまき」
- ② 「リストバンド（参加証）」
- ③ 「さらし」の「はらまき」「ふんどし」
- ④ 「こしみの」
- ⑤ 「くろたび」
- ⑥ 「わらじ」

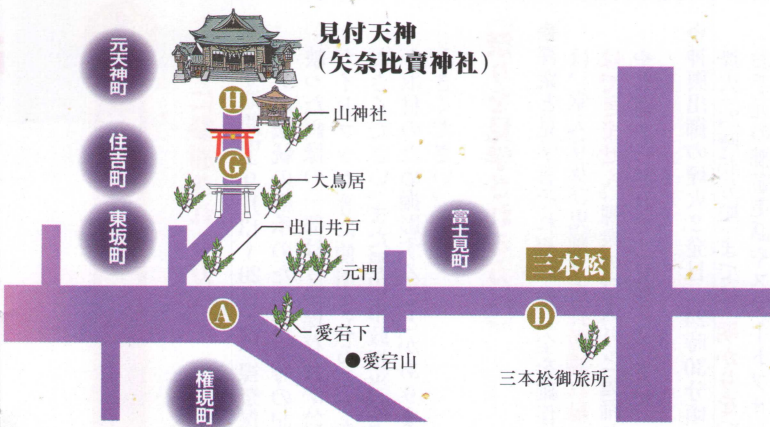
- ① 町印の手ぬぐい鉢巻き
- ② リストバンド（参加証）
- ③ 晒しの腹巻き・褌
- ④ 腰蓑
- ⑤ 黒足袋
- ⑥ わらじ



※ 入れ墨をした人、暴力をふるう人は参加できません。
※ 道中など途中から参加はできません。

各梯団の運行概要

御大祭
9月19日(土)



私たちは「見て楽しい祭り」にするために梯団同士で「見せる工夫」を模索しています。なかでも梯団同士がすれ違う擦れ合い(①～④)は見ものです。

擦れ合い

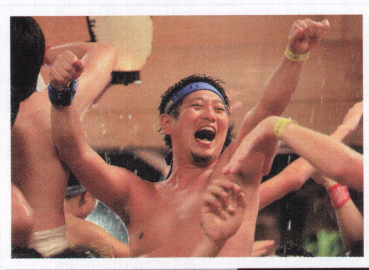
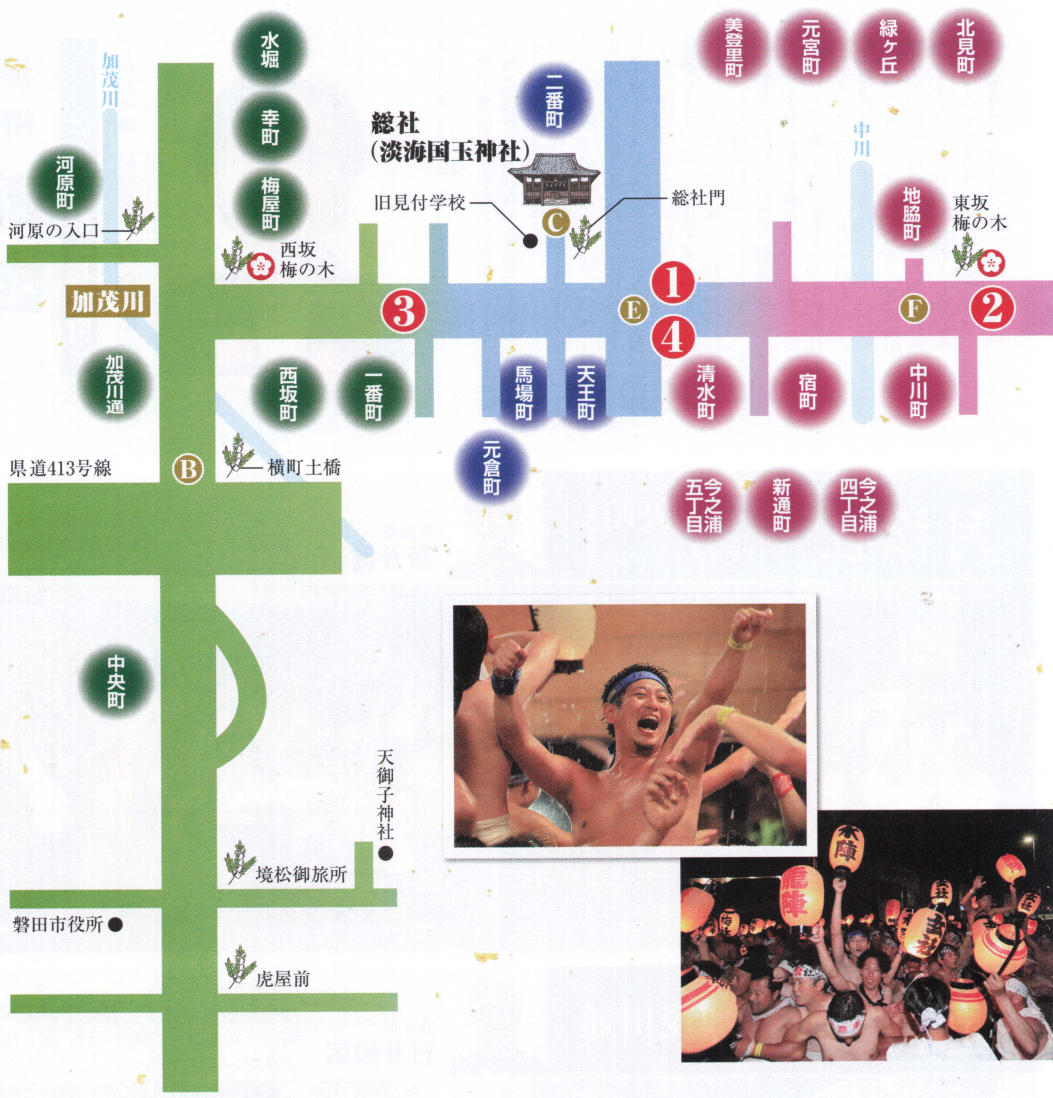
見付本通りを練り進む梯団同士がすれ違う場面。すれ違う前に、万灯がきれいに並びます。今年は中央幹線交差点がポイント。

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| ① 21:47頃 中央幹線交差点
西 区 ← 東中区 | ③ 22:05頃 マックスバリュ付近
西中区 ← 東中区 |
| ② 22:05頃 農協前付近
西 区 ← 東 区 | ④ 22:20頃 中央幹線交差点
西中区 ← 東 区 |

道中練り～鬼踊り

- A 21:00 頃 道中練り／東区が集合し、三本松へ向かいます。
 - B 21:20 頃 西区が境松の集団と合流し、梯団をつくり、東へ向かいます。また、西中区が22時00分頃、東中区が22時10分頃、東区が22時30分頃にここを折り返します。かつては、境松で折り返していました。
 - C 21:38 頃 西区が総社拝殿を一周し、東へ向かいます。
 - D 21:20 頃 東区の梯団が最初に折り返し、西区が22時30分頃、西中区が22時45分頃、東中区23時05分と続きます。
 - E 21:35 頃 西中区が集合し、加茂川へ向かいます。
 - F 21:40 頃 東中区が集合し、加茂川へ向かいます。
 - G 22:50 ～ 堂入りする各梯団、興番、メ切の集団が参道を上ります。
 - H 23:00 ～ 鬼踊り／各梯団が集団となって堂入りし、鬼踊りが行われます。最初の梯団の西区、続いて西中区が23時20分、東中区が23時30分、東区が23時40分と順に堂入りします。
- 零時頃、神を持ったメ切の集団が拝殿に入ります。祭は最高潮となります。





※各祭組の詳細はP10／20参照

西区 (一番觸)					
宮社	一番觸	水陣	根元車	梅社	龍陣
元倉車	月松社	元倉車	龍陣	梅社	龍陣
中央町	加茂川通	河原町	梅屋町	西坂町	水堀
一番町	幸町	水堀	西坂町	水堀	幸町

西中区 (二番觸)			
二番觸	天王	元藏	舞車
二番觸	天王	元倉	馬場
二番觸	天王	元倉	馬場

東中区									
大乃	龍王	北見	緑ヶ丘	美登里	元宮	地脇	川龍	清水	御瀧
大乃	龍王	北見	緑ヶ丘	美登里	元宮	地脇	川龍	清水	御瀧
大乃	龍王	北見	緑ヶ丘	美登里	元宮	地脇	川龍	清水	御瀧
大乃	龍王	北見	緑ヶ丘	美登里	元宮	地脇	川龍	清水	御瀧

東区 (三番觸)			
元天	宮本	権現	元門
元天	宮本	権現	元門
元天	宮本	権現	元門
元天	宮本	権現	元門

梯団の構成



梯団 西区

梅社（梅屋町）

令和八年度・梯団長 青島正浩



梯団長の挨拶

西区梯団長の青島正浩と申します。西区では毎年各町持ち回りで梯団長を務めており、本年は梅社が担当します。

古来、只来坂上の松に8月10日の月がかかる、と宵の祭が始まったと伝えられています。が、現在も境松から西区の梯団は始まっています。只来坂を下ってきた一団に西光寺前に集結した大集団が加わり西区8町から成る梯団が完成します。道中は各祭組が交代で前締めを行い、三本松で切り返し天神社へ。23時頃に4梯団の先陣を切って堂入りします。月松社が鬼踊りを始め、元喬車、龍陣、梅社、根元車、水陣、玄社の順に提灯を手に加わっていき、最後に一番觸が鈴を振るながら拝殿に走り込みます。この堂入りの仕方はかつての夜中の祭を踏襲しています。

このように西区は各祭組に見せ場があり、勇壮かつ伝統に則った規律のある祭りを行っています。裸祭の未来を担う若者も多く、参加しても観ても楽しい祭りにします。ぜひ西区の練りをご覧ください。

げっしうしゃ 月松社

町名

中央町

印提灯「境松」「月松社」



警固長 新井健一

《我が祭組の自慢》

月松社は、鬼踊りの幕開けを担う堂入りを受け継ぎ、祭り全体を支える責任と固い結束を誇る祭組です。



げんきうしゃ 元喬車

町名

加茂川通



警固長 村井敏広

《我が祭組の自慢》

裸祭が始まります。元喬車の誇りを胸に丸となって盛り上げ、楽しめるようがんばります。





りゅうじん

龍陣

町名

河原町



警固長
近藤秀樹

《我が祭組の自慢》

一番觸堂入り前の前締め、赤文字の練提灯、毎年絵柄が変わる手拭い、還御時の御神酒献上が龍陣の自慢です。



ばいしや

梅社

町名

梅屋町



警固長
山岡 篤

《我が祭組の自慢》

人数は少なくとも、祭りを愛する気持ちはどこにも負けません。心ひとつに最後まで祭りを楽しみます。



こんげんしゃ(おや町)

根元車

町名

西坂町



警固長
大見純生

《我が祭組の自慢》

根元車手ぬぐいは、長年使用する紺地赤にノ字。是非注目を!大祭2日目の神輿還御先導役も根元車は務めています。





すいじん

水陣

町名

水堀



警固長
中村義弘

《我が祭組の自慢》

水陣灯籠に送られて、掛け声轟く若集団。乱舞する水陣提灯、鬼踊り。安心安全、祭りについての親子鷹を目指しての提灯隊の堂入りを、ぜひご覧下さい。



いちばんふれ

一番觸

町名

一番町



警固長
川口和則

《我が祭組の自慢》

一番觸の鈴の音と渡御の先陣のお役です。是非ご覧ください。



げんしゃ

玄社

町名

幸町



警固長
村田 隆

《我が祭組の自慢》

轟く煙火を合図に、見付の通りは一変する。真っ先に響き渡るは、玄社裸衆の地鳴りのような掛け声。





梯団 西中区

二番觸(二番町)

令和八年度・梯団長 松本直希



梯団長の挨拶

親町の馬場町(舞車)・元倉町(元藏社)・天王町(天王)・二番觸(二番觸)の四ヶ町の祭組から成る西中区です。

祭りへの参加者の減少等、色々と問題がありますが、少数精鋭で頑張っています。

特に舞車、二番觸と役持ちの祭組があり、それぞれの伝統としきたりを守って祭事・神事のご奉仕をしております。

時代の移り変わりにともない、祭典も変化を余儀なくされていますが、見付天神裸祭の本質をしつかりと考え、郷土の伝統文化財をしつかりと継承していきたいと思えます。

まいぐるま(おや町)

舞車

町名

馬場町



警固長 高垣明生

《我が祭組の自慢》

我が町はなんと言っても祭りのクライマックスである渡御の中、舞車の提灯だけかぶり、神前にて御神酒献上の儀式をするところです。お見逃しなく!



げんざうしゃ

元藏社

町名

元倉町



警固長 杉村友彰

《我が祭組の自慢》

やはり裸祭りに対しての熱意だと思います。そして老若男女一人一人が主役となり祭組を作っているところです。今年も裸祭りが楽しみで仕方ありません。





てんのう

天王

町名

天王町



警固長
中崎光人

《我が祭組の自慢》

我が天王町は小さな町ではありますが、一致団結し伝統を継承し裸祭りを盛り上げていきます。



にばんぶれ

二番觸

町名

二番町



警固長
斉藤秀明

《我が祭組の自慢》

新薬の香りをくすぐり少人数な梯団ながら威勢のいい男衆の練りの歓声と四町の提灯とともに二番觸の鈴が響く。先人からの伝統を守りつつ時代の変化に対応した裸祭りを盛り上げます。





梯団 東中区

御瀧車（宿町）

令和八年度・梯団長 寺田達也



梯団長の挨拶

東中区梯団は、裸祭四梯団中最大十一カ町を要する大梯団です。

唯一鈴のない梯団ですが、熱気溢れる裸衆の勇ましい掛け声と迫力ある練り、乱舞する裸衆の姿は圧巻です。

見どころは、宵祭の始まりを知らせる親町御瀧車から各町への「渡り付け」（8時45分頃）、地脇と北部四町の裸の大集団が雪崩れ込む地蔵小路辻での合流（9時40分頃）、中央幹線での西区との合同練り（9時50分頃）、東中区梯団の天神社堂入り（11時30分頃）です。観客の皆さんも裸祭を肌で感じ心躍る気持ちになっってください。

勇ましい裸衆の堂入り後は、堂内は裸で溢れ、大音響の中鬼踊りは最高潮に向かい、真つ暗闇での「渡御」へと続きます。

勇壮な練り、皆さんを魅了する祭をお見せしますので、参加する裸衆はもちろん観客の皆さんも一緒に祭を楽しみましょう。

おんたきぐま（おや町） 御瀧車

町名

宿 町



警固長
小泉真一郎

《我が祭組の自慢》

本年も少数ながら精鋭揃いの宿町（御瀧車）。東中区の華の1つ「練り」を情熱と団結力で引き締めます。



しみず 清水

町名

清水町



警固長
塩崎義幸

《我が祭組の自慢》

少数精鋭で熱く舞い踊る。





りゅうぐうしゃ
龍宮社

町名 **新通町**



警固長
鈴木 満

《我が祭組の自慢》

子供から大人までまとまりがある我が龍宮社!大祭当日の会所も年々賑わいが溢れています。



せみりゅうしゃ
川龍社

町名 **中川町**



警固長
金原由喜照

《我が祭組の自慢》

川沿いの穏やかな町、中川。近年は新しい家族が増え、祭りに参加してくれる仲間も増えているのが自慢です!



じわき
地脇

町名 **地脇町**



警固長
本多 崇

《我が祭組の自慢》

地脇町は年齢問わず仲良く何でも言い合える祭組です。2年に1度興番も担当します。興番が無い年は見付の街を暴れまわりますのでよろしくお願いします。





げんぐうしゃ
元宮社

町名

元宮町



警固長
渡瀬康人

《我が祭組の自慢》

町民でつくりあげる会所の「鳥居門」この門から勇壮に出発する北部4町（元宮・美登里・緑ヶ丘・北見）を見てください！



みどり
美登里

町名

美登里町



警固長
石山 直

《我が祭組の自慢》

若手の熱気とベテランの経験が融合し、結束と勢いで最高潮に向かう力強い祭組です。



みどりがおか
緑ヶ丘

町名

緑ヶ丘



警固長
小澤基倫

《我が祭組の自慢》

地域の絆を大切に、伝統への感謝を胸に、一人ひとりが心をひとつに力を合わせ、笑顔あふれる最高の見付天神裸祭りを目指して全力で盛り上げます。





きたみ
北見

町名
北見町



警固長
鈴木光正

《我が祭組の自慢》

見付の一番北の町内…ご存知でしょうか？裸祭りを愛し・熱く・楽しみたいと思います。我が北見町宜しくです！



りゅうおうしゃ
龍王社

町名
今之浦五



警固長
近藤信一

《我が祭組の自慢》

少数精鋭の大人連、歴史は浅いが熱意は本気。子供の数が自慢の龍王社。受け継ぐ伝統、つなぐ絆。



おおのうら
大乃浦

町名
今之浦四



警固長
永谷真治

《我が祭組の自慢》

世代を超えた町内の固い絆！歴史ある裸祭りを皆で繋ぎ、熱く盛り上げる一体感と笑顔こそ我が組の自慢です！



梯団 東区

宮本（住吉町）

令和八年度・梯団長 松浦 努



梯団長の挨拶

令和八年度の見付天神裸祭が挙行されることを心からお慶び申し上げます。ひととおに見付氏子、関係機関のご協賛いただける各位様のご理解とご協力のおかげでございます。感謝申し上げます。

東区三番觸は、眞車（東坂町）元門車（富士見町）権現（権現町）宮本（住吉町）元天神（元天神町）の五町で編成しています。

令和の今でも親長を中心とした梯団形態は変えずしきたりを重んじて行動しています。東区は、祭事始、興番、鈴番、メ切、渡御時の大松明、比佐麻理の大轆、天神口の大提灯、東の御旅所とお役もおつとめも豊富で重要です。道中練りでは編制祭組は五組と少ないですが常に鈴が練りの前で絶えることなく振り続けられる激しい練りは堂入り後も続くのが自慢でもあり今年も全開で行きたいです。

東区五町はお互いを尊重しあい信頼の中で仲間意識をもつて祭りに臨みます。道中練り、東区堂入り後の拝殿の空気の変化をご堪能ください。令和八年度東区は事故、怪我のない裸祭の成功をおさめます。

《我が祭組の自慢》

東坂町が代々守り続けてきた天神下に掲げられる大提灯。今年吊り具を新調しました。ぜひ間近でご覧ください！

警固長 名倉康二



町名

東坂町

しんしゃ（おや町）

眞車



《我が祭組の自慢》

我ら元門車のみが担う唯一無二で神聖な大役「メ切」。若衆の凄まじい気迫と暗闇を震わせる「しめきりー」が自慢！

警固長 小関克彦



町名

富士見町

げんもんしゃ（メ切）

元門車



ごんげん(興泰/胸泰)

権現

町名

権現町



警固長
乾 聡志

《我が祭組の自慢》

伝統の鈴、今も残る舟屋台と復元新調した舟印、男気と絆、そして、イケメン揃い！



みやもと

宮本

町名

住吉町



警固長
鈴木幸雄

《我が祭組の自慢》

「比佐麻里祭」の轍に宿る宮本の歴史、裸祭とお囃子がその心を受け継いでいます。



もとてんじん

元天神

町名

元天神町



警固長
大石佳幸

《我が祭組の自慢》

祭事始の厳かな始まりから最後の堂入りまで元天神の団結力で駆け抜けます！



「子供連連絡会」開催

令和八年六月二十日(土) 午後七時～八時三十分 於 梅光殿つつじ館

子供連連絡会では、青年部と子供会とで協力し、子供連の運行方法や浜垢離などについての申し合わせと協議を行っています。子供達が、安全に楽しく裸祭りに参加してもらうためには、子供会の協力が必要不可欠です。今年は子供会19名、青年部員31名にお参加いただき、沢山の意見、また論議がなされました。

【子供連について】

大祭二日目の18時より、小学生以下を対象とした子供連の道中練りが行われます。大人連同様に、見付二十八の祭組が四梯団を形成して見付の町内を練り歩きます。子供連は、裸祭保存会のなかでは青年部が主体となり、その年の裸祭重点活動方針に則り運行管理をおこないます。

【浜垢離について】

磐田市の上つば学府において、浜垢離が行われる大祭三日前の水曜日は「ふるさとの日」となっており、小中学校はお休みです。浜垢離は、裸祭を通して地域との関わり合いや触れ合いができる良い機会ですので、子供と親御様は是非ご参加ください。

【協議報告】

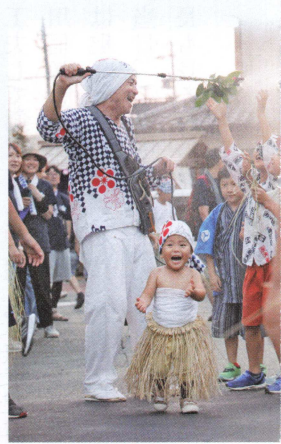
今年の子供連も例年通りの運行方法となりますが、梯団ごとに、異なる部分や変更点がありますので、各梯団の4グループに分かれて協議を行い、最後に代表者に結果発表をしていただきました。各梯団とも、運行方法の確認や前年度をふまえての注意事項、また中学生のお祭り参加についても話し合いました。

子供達が待ち遠しく思うお祭り、親御さん達が安心して参加させられるお祭りがいつまでも続いていくためには、やはり子供会との関わりが重要だと感じています。



ます。子供連については、安全面の確認の話題が多くとりあげられました。浜ごりについては、トイレの数、配置、手洗い場等の環境面についての話題、また熱中症対策についても語られている場が多く見られました。また中学生という年代についても、たくさん意見が出されました。

子供会役員のみなさまの意見は、子供達や親御さんからの意見ですので、現場の生の声と受け止め、貴重な意見として参考にさせてもらいます。時代の流れと共に子供達を取り巻く環境も昔と比べ大きく変化していますが、やはりお祭りというもの、地域の人たちの身近にあり、子供達の成長を手助けする存在でありたいと思います。今回協議された事は、今後の子供達の成長や充実、また、この見付天神裸祭にとっても、欠かせないものとして、慎重に検討を重ねて参ります。お忙しい中、時間を割いて足を運んでくれた子供会役員の皆様方、青年部員の皆様方、ありがとうございました。



祭組の紹介

梅社
ばいしゃ

皆の思いが創る梅社

梅屋町 青島正浩

梅社（梅屋町）は見付の西、本通りの北側の住宅街に位置する。西坂の梅塚から町内に通じる道は昔、梅屋敷があつたことから梅屋小路と呼ばれ、町名の由来となっている。町域は中遠総合庁舎の南東から北東にかけ南北にやや長く、住民は二〇〇世帯二〇〇名ほどの小さな町である。小さいがために住民同士の距離は非常に近く、一体感があるのは昔も今も変わらない。

目印となる建造物には乏しいが、かつては明治30年に見付高等小学校鐘鉢塚校舎（明治41年に見付尋常高等小

学校に改称）が町内に造られ大正14年まで使用された。現在ではこの学校の面影はほとんど残らず、この地に小学校があつたとは、にわかには信じ難い。他に秋葉灯籠が二基あり毎年1月に神職を迎えてお祭りをしている。

昭和の頃はまだ公会堂といった町の建物は存在せず、会合は町内の天理教を借用した。会所の場所は定まつておらず町内の空き家や車庫を借りて転々とした。空き家の場合は祭当番の最初の仕事は埃だらけの家の清掃から始まり、車庫の際は洗車用のホースを



借りて湯飲み茶碗を洗った。傾斜している車庫を借りた年は御神酒の置き場に困つたという。このような苦労の後、平成六年に待望の老人憩の家が完成。「これで裸祭ができる」と町内一同その喜びは筆舌に尽くせない程であつた。以後ここを会所としている。

裸祭りも住人が職や特技を生かし工夫して創つてきた。例えば山車。田川信栄さんが描いた菅公や龍、虎の絵は趣味の域を超えていて素晴らしい。当日、この山車を組み立てるのは警固長も長く務められた柴田光さん。また

門提灯の柱は大工の近藤正司さんが作った。いずれも既に故人であるが、その思いは今も確実に宿っている。

祭組内の運営は、以前は各組輪番制の祭り当番に一任されていた。六年前から新たに祭典青年部を組織し毎年同じメンバーが中心となることで質が向上。裸祭以外にも子供会と協力し夏祭りを行うなど活動も充実させている。

新しい住民の参加者も増えており、提灯を手にした祭組毎の堂入りも一時期約5名まで減少したが近年は15名程にまで回復している。とは言え一人で多くの役割を果たす必要があるのは今も同じである。18時からの子供連、もしくは19時からの刻限触に参加し帰町後、すぐに今度は境松のお迎えに行き、そこから大人連開始。道中、西坂会館前から総社までの前締めを行い、最後に提灯堂入りといったフルコースの英才教育を受けて育った者も多い。

その他、梅社の名物として串がある。

これはコンニャク、サトイモ、チクワを串に刺して味付けしたもので、昔は町内で作っていたが最近は味の近いものを料理屋から購入している。好評でこれを楽しみに会所を訪れる人も多い。

時代、人が変わっても梅社らしさは明らかに受け継がれている。



平成18年集合写真



昭和26～28年 梅社浜垢離道中

系組の紹介

美登里
みどり

見付の北部から

美登里町 石山 直

美登里町は、見付北部に広がり、裸祭の中心から少し離れているため、祭の熱気を遠くに感じながら穏やかな時間が流れる地域です。近年は区画整理が進み、整った街並みと昔ながらの落ち着いた雰囲気共存する地域へと変わりつつあります。現在は六三二世帯を抱える大きな町内となり、子育てで世代から長く住む人々まで、多様な住民が暮らしています。

かつてこの「帯は「西北浦」と呼ばれ、人家が点在する素朴な土地でした。昭和23年に美登里町とあらためられ新

たな歴史を刻みはじめます。この町名は、祭組名「美登里」にも受け継がれ地域の誇りとして今日まで親しまれています。

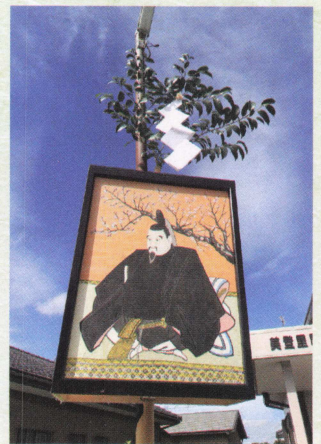
美登里町と裸祭の関わりは、古くから祭に携わってきた町内と比べると浅く、かつては祭の日に親戚が集まり「刺身とカツをご馳走に銀舍利を食べた『食い祭り』だった」と語られています。祭は参加するものではなく、眺めるものであり、家族で食卓を囲む素朴な風景がこの町の祭でした。

転機は昭和53年。子供たちが郷土への愛着を失う

のではないかと
いう危機感から、浜垢離への参加が始まりました。当時の祭組名は「北浦」でしたが、昭和55年には子供連



に参加し、昭和57年にはより馴染みのある「美登里」へ改名。祭の日の高揚感や仲間との時間を通じて、子供たちの心に「美登里」の記憶が刻まれていきました。



昭和61年には、美登里町を含む北部五町の父親たちがソフトボール対抗戦を通じて交流を深め、「協力して大人連に参加しよう」という声が高まりました。元天神町は東区へ、美登里町、元宮町、北見町、緑ヶ丘ニュータウンは東中区から大人連に参加するようになり、美登里が祭組として本格的に歩み始める大きな節目となりました。

祭への参加が続く中で、装束や道

具の整備も進みました。昭和57年には法被を新調し、平成16年には大人連の万灯を新たに製作。平成22年からは町内で「腰みの造り講習会」が始まり、「腰みの」や「わらじ」を自分たちの手で準備するようになりました。祭に必要なものを町内で作り、技を受け継ぐ取り組みは、美登里町らしい温かさで丁寧さを感じさせます。



そして令和7年、美登里町の祭への取り組みは新たな節目を迎えます。長年の活動が評価され、「美登里裸祭保存会」が自治会の会則に正式に明記され、町内組織として公に認められました。住民の思いと努力によって積み重ねてきた歩みが、地域の公

式な歴史として刻まれた瞬間でした。保存会としての活動が明文化されたことで、祭への参加がより安定し、地域の一体感もさらに深まることが期待されています。

美登里町が裸祭に参加してきた歴史は、長い祭の歴史から見れば「ほんの瞬」かもしれませんが、しかし、その短い時間の中で、美登里町は確かな歩みを刻んできました。祭を通じて子供

から大人までつながり、地域の絆が深まってく姿は、町の新しい歴史そのものです。静かな北部の町から生まれたこの歩みは、これからも温かく、そしてしなやかに続いていくことでしょう。



東名高速道路・磐田インターより約5分



東から:JR新幹線掛川駅のりかえ磐田駅下車
西から:JR新幹線浜松駅のりかえ磐田駅下車
JR磐田駅前バスターミナル2番のりば
遠鉄バス「30らばーと磐田」行き「西坂町」下車
または「80 遠鉄バス」行き「新通町」または「昇付」下車

9月19日(土) 18:00～20日(日) 1:00(午前)
まで裸祭のため道路規制が実施されます。この
規制内の進入は禁止させていただきます。この間
の進入等により事故等が発生しますと、重い処罰の
対象となります。下記の図内の道路規制内に住宅
や駐車場をお持ちの方にはご理解いただきます
ようお願い申し上げます。



裸祭道路交通規制図

交通規制 9月19日(土)18:00▶20日(日)1:00(午前)

◎大祭当日は、見付本通り周辺は車両通行止めとなります。公共交通機関をご利用ください。

- 歩行者専用道路
- 道路使用許可道路
- ⊘ 車両進入禁止標識
- 交通規制予告看板
- G ガードマン

P 駐車場

- ・見付駐車場
- ・JA遠州中央本店



第4回 しっぺいスタンプラリー



今年はスタンプを集めた数によって三角くじを
引いてもらい商品がもらえるよ!!

浜こりしっぺいスタンプ

旧見付学校

9/16:19:20 開催

赤松宅

見付天神

詳しくはホームページをご覧ください。
下記 QR コードよりアクセスできます。

天神社の
スタンプも
あるよ

見付東木戸

親子で
参加

のぼりが目印

それぞれのお祭り会場でまってるよ



見付天神
裸祭保存会
ホームページ



©野田市
しっぺい

はだかまつり期間中にそれぞれの町の会所（見付天神裸祭保存会ホームページにのってるよ）
を探し出して、しっぺいスタンプをゲットしよう!!

スタンプを集めた数によってA賞、B賞、C賞の抽選会(三角くじを引く)を行います。



〔抽選会の開催日時〕

9月20日(日) 11:00～14:00〔総社にて〕

●どうやってやったらいいの？

まずスタンプの台紙をもらってね。(一人一枚です)
地図と開催時間をホームページからしらべて、スタンプを集めにいこう！
しっぺいの「のぼり」が目印だよ。
27 町と見付天神、総社、浜ごりのスタンプがあり、
全部で 30 のスタンプがあるよ！

●スタンプ台紙はどこへ行けばもらえるの？

見付天神の社務所、見付交流センター、宿町の大橋酒店、富士見町会館に
もらいにきてね。一週間前の 9 月 13 日 (日) からもらえるよ。
浜ごりに参加する子は浜ごり会場 (10:00～12:00) で配布するよ！

●開催時間は？

町内ごとに決まった開催時間があるからしらべてね。
「のぼり」が出ているあいだはやっているよ。

●誰でも参加できるの？

スタンプあつめは誰でも参加できるよ。ただし景品は幼児、小学生が対象だよ。

●いくつ集めたらいいの？景品はあるの？

A 賞 (全部集めた子)

しっぺいぬいぐるみ 20 個
ジュビロしっぺいぬいぐるみ 10 個
他

B 賞 (15 個以上集めた子)

ジュビロしっぺいぬいぐるみ 10 個
ハンドタオル 40 個
他

C 賞 (15 個未満の子)

しっぺいノート 50 個
ボールペン 100 個
他

※全て(A賞、B賞、C賞)にお祭り広場で使える100円券がついているよ。

◆各商品はホームページをみてね。

◆景品は個数が決まっているので、なくなったらおしまいだよ。

●必ず守ってね！

小さいお友達はお父さん、お母さんといっしょにまわってね。
交通ルールをまもって安全に気をつけてまわってね。
無理をしないで、ゆっくりさがしてね。



詳しくはホームページを参考にしてね〔見付天神裸祭保存会ホームページ〕

主催：見付天神裸祭保存会 お問い合わせ：見付天神 TEL 0538-32-5298





第十五回「女性と裸祭を語る会」開催

令和八年六月六日(土) 午後七時～八時三十分 於 梅光殿つつじ館

今年の女性と裸祭を語る会は、女性20名、サポーター役として青年部員33名に参加いただきました。

はじめに、中山保存会長、見付天神の金田禰宜より、裸祭における女性の活躍への期待を込めたご挨拶をいただきました。

続いて、今年も裸祭に関する映像視聴の時間を設け、その後は各梯団に分かれての討議と発表が行われました。また、今年 は本会後にオンラインアンケートを実施し、当日語れなかったご意見も募りました。

裸祭について

● 裸祭りに参加したことがなかったので、映像視聴ではこんなことをやるんだと感心しながら観ました。映像や配布物は、これからの裸祭を良くしていく為の凄く役立つ資料だなと感じました。

● 他地区から引越してきたものとしては「裸祭りⅡ裸Ⅱ男の人が主役の祭りⅡ自分たちには関係ない」という図式が頭にくてしまっているの、まずはどんな祭りなのか分かり易くしていただけたら興味を持てると思います。

裸祭を活性化するには

● 子供もお父さん、お母さんも家族みんなが関わり易く、今の時代に合った魅力的なものなら、自然とお祭りに寄ってくるはず。そこに根本原因があるのであります。

● 屋台祭のように誰でも気軽に参加できたり、オシャレをしたりできるような環境と時間的余裕の両方が得られれば、もっと女性が楽しめると思います。

● 2日目の総社でのお祭り広場は、各町のハッピを着用して女性限定のお練りができたら楽しいのではないかと思います。

浜垢離について

● 浜垢離は平日やるので、他地区の会社は休暇申請がし難く、共働きの世帯は子供の預け先に困ってしまいます。祭典の日程上仕方ないとは思いますが、そこもマイナスイメージだなと思います。

● 学校の協力(祭に出ましよう)みたいなものがあればいいと思います。案として、ふるさとの日は浜垢離へ参加することを前提として、参加しない子は登校させるのがよいと思います。

スタンブラーについて

● 最初は景品目当てでしたが、回るうちにふれ合いが増えて楽しかったです。行つた先の町内で友達がいると楽しいし、純粹に各町内を回る事を楽しんでくれている子が多いと感じました。

● まだまだ宣伝不足だと思います。実際、実施している事を知らない子も多いです。学校からもアナウンスをしてもらい、台紙の配布もしてもらえたらよいと思います。

むすび

このほかにも、今年も女性からは多くの貴重なご意見をいただきました。裸祭の活性化に向けて女性に活躍していただくには、時代に合わせた考え方や改革が必要です。今後も裸祭保存会は、見付の人々に根付いた裸祭の実現を目指してまいります。



見付地区の小中学校との連携

城山中学校1年生

見付天神裸祭スローガン

城山中学校1年生全員に今年度も裸祭のスローガンを作ってもらい、1年生の皆さんに中学生の視点から優秀作品を選んでもらいました。伝統文化としての裸祭を受け継いでいくことを応援してくれる力強いスローガンがたくさん寄せられました。ありがとうございました。

令和8年度 城山中学1年生

「見付天神裸祭スローガン」入賞作品

最優秀賞

5組

高垣

和

(舞車)

見付の夜を震わせろ

未来へ轟けオイシヨの叫び

優秀賞

3組

岩瀬 俊太郎 (安久路)

熱き者達よ いざ伝統を繋ぐ時

震わせろ！ 磐田魂

優良賞

6組

淡佐 咲月 (緑ヶ丘)

魂の咆哮、夜を焦がす。

見付の杜に響け、この熱狂

城山中学校1年生による

裸祭ワークショップを開催

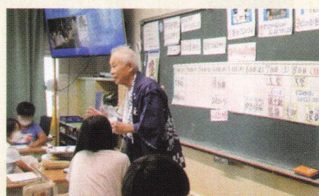
令和8年4月15日、城山中学校1年生を対象に、見付天神裸祭をテーマにしたワークショップを開催しました。目的は、中学生に裸祭の課題を考えてもらい、地域の祭りを自分たちのものとして受け止めてもらうことです。生徒たちは、裸祭の説明を聞いた後、グループワークで課題を出し合いました。4月30日には、各クラスの代表グループが、祭りを盛り上げるためのアイデアを発表しました。主な提案内容は、昼間のイベント開催、じゃんけんイベント、祭囃子フェス、女性や子どもも参加しやすい企画、芸能人の招待、ポスター・動画によるPR、腰蓑のアクセサリーや試着体験などです。今回のワークショップを通じて、生徒たちは裸祭の継承について考え、若い世代ならではの自由な発想で地域を盛り上げる提案を行いました。



グループワークの様子



プレゼンテーションの様子



磐田北小学校での訪問授業



富士見小学校での訪問授業

小学校での裸祭の訪問授業

今年で3年目となる訪問授業を、7月9日と13日に磐田北小学校、富士見小学校の5・6年生を対象に行いました。5年生には8日間にわたる裸祭の流れを、6年生には見付の伝統を未来へ受け継ぐことの大切さを中心に話しました。また、奈良時代から数百年間、見付の地に遠江国の国府(今の県庁)が置かれ、その頃から裸祭が始まったと伝えられていることも紹介しました。児童たちは初めて聞く話に目を輝かせ、積極的に質問する姿も見られました。一人でも多くの子どもたちが見付を誇りに思い、裸祭に関わってくれることを願っています。

や な ひ め 矢奈比賣さまのおもてなし

みんなですっぺい音頭を踊ろう！
たこ焼き・焼きそば・ウシ・かき氷
いろいろ出店する予定だよ！
有志による手作り品・小物・くじ引き
らくがきせんべい…いろいろあるよ！



大祭二日目。見付本通りは沿線やボランティアの方々にきれいに清掃され草鞋つ落ちておらず、軒を連ねていた出店もすっかり片付けられて昨晚の熱気はどこへやら。「裸祭の二日目って静かだよね、お神輿が帰ってくるまで何があるの？」という方は淡海國玉神社においでください。私たちは『矢奈比賣さまのおもてなし』としてお祭り広場を開催しております。それで『矢奈比賣さまのおもてなし』ってなんでしょう？

二日目の淡海國玉神社では、朝夕の浦安の舞奉納、子供たちのお囃子の奉納、ゆるキャラしっぺいによるしっぺい音頭、そしてお祭り広場と、様々な催しを実施されています。

それらはすべてが淡海國玉神社に滞在されている矢奈比賣さまをもてなすためのものです。

たくさんの人々が矢奈比賣さまに会うために淡海國玉神社に集まり、お参りをし、賑やかに笑っていることが矢奈比賣さまへのおもてなしになると考えています。

お祭り広場は矢奈比賣さまのおもてなしの

て！ぼくと遊ぼう！



9/20 日

10:00~15:00

淡海國玉神社(総社)にて
《旧見付学校のおく》

※駐車場は北小西側見付観光駐車場へ



大祭2日目はお祭り広場

ために集まった人々を『おもてなしする』という意味も含んで『矢奈比賣さまのおもてなし』を自称させてもらっているのです。ぜひおもてなしし合う『矢奈比賣さまのおもてなし』を体験しに来てください。

お祭り広場では有志・地元商店街他、ボランティア

アで協力して射的、輪投げ、ヨーヨー釣り等のゲームや

美味しい飲食、裸祭関連グッズ等の販売を行なっております。

ゲームは小さな子供たちでも楽しく遊べる様に簡単になって

おり、参加賞も用意しております。

飲食物はキッチンカーや地元商店街に出店していただいて種

類もたくさん用意してもらいました。

裸祭関連グッズは裸祭の腰褌を身に着けたしっぺいのオリジナルグッズなどもご用意しました。

また、しっぺいスタンプラリーの景品である商品券やはんこの

押してある奉賛金封筒はお祭り広場で金券として使えます

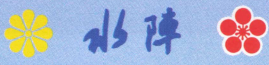
ので併せてご利用ください。



おんなは総社に集まっ

スタンプラリー
しっぺいスタンプもあるよ!





水陣

水堀祭典親睦委員会



矢奈比賣神社

御輿御先供係



幸町自治会



月松社

街道一の大ちょうちん

舞車

お渡りの時、舞車のちょうちんが街道に輝きます。(総社前)

御祭青年有志



加茂川通自治会



二番町祭典実行委員会

見付天神裸祭河原町保存会

河原町自治会

御瀧車青年会



梅屋町自治会

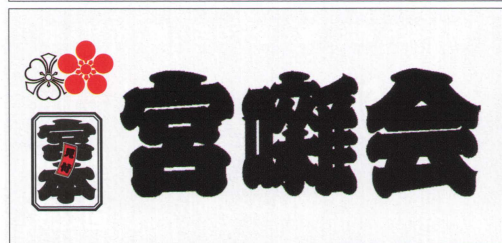
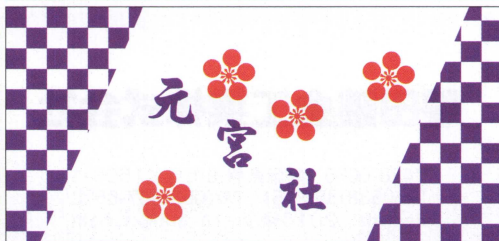


清水



西坂町裸祭り保存会

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



磐田富士見 郵便局

富士見台13-17
TEL 33-6780

郵便
POST

裸祭限定9月19・20日全商品半額セール

青田ふとん店

宿町 TEL35-2108



トンボの里

磐田見付郵便局

宿町
TEL32-4902



あくろ接骨院

磐田市安久路2-38-7
☎ (0538) 35-8887

磐田鍍金工業株式会社

〒438-0086 静岡県磐田市見付1508-1
TEL(0538)35-2151 FAX(0538)37-0572
E-mail 2010@iwata-mekki.com

きもの・ジュータン・皮革・一般衣料

朝日クリーニング

市役所東側
TEL/FAX.0538-32-5646

洗濯屋あさひ

検索

宅地造成・土地建物取引

(有)遠州拓地

磐田市見付1945-1
TEL 0538-32-2440 FAX 0538-32-0002



(有)小栗屋酒店

二番町 TEL32-2916



保険代理店

株式会社アシストワン

磐田市水堀255 TEL 0538-32-4407

創業明治年間 雛人形・つるし雛・五月人形

飯田人形

見付(中央町) 3054-1
0538-32-2861



お家の不用品等撤去、処分いたします
お問い合わせお待ちしております

(有)磐田環境開発

☎ 0538-32-9284

加茂川はり整骨院

加茂川通 TEL 36-1178

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

あいおいニッセイ同和損害保険代理店

(株)三和プロテクト

磐田市上岡田464

TEL 0538-32-3030 FAX 0538-36-8888

早期予約受付中

☆特典あり



制服のキンパラ

磐田本店 0538-37-5330 アビタ磐田店 0538-36-5507

紙だけじゃない頼れる紙店

文具・OA・事務機 やってるよ

(有)栗田紙店

旧見付学校前・見付(馬場町)2631

TEL 34-5989 FAX 32-7786

磐田市見付
二番町1946-8
TEL 33-3981

どんかつ 季節料理
しゅうざう
十三

緑のある暮らし

庭園施工/管理

樹匠園

TEL 0538-77-9154

小山自動車

小山 敏和

〒438-0086

静岡県磐田市見付1819-8

TEL 0538-37-3294

FAX 0538-37-3315

◎磐田市



- ・ランチ予約制
- ・18:00 開店
- ・法事/宴会/お弁当等
ご予約承ります。

磐田市富士見台1-6
TEL 0538-31-4833

旬
象
彩
肴
し
寿
田
比

近藤提灯店

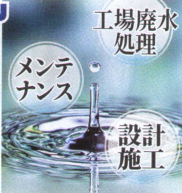
磐田市見付(河原町)3529-1
西坂町交差点北隣
TEL 0538-32-3596

有限会社 水美システム

ご質問は
こちら



TEL 0538-59-1011



(有)佐次本住設

緑ヶ丘

0538-35-1715

BIKE & BICYCLE
スズヨシ
IWATA 32-2782
磐田市二番町2422-1



新車・中古車販売
車検・整備・オークション

(株)三長自動車商会

Tel. 0538-35-5185

突発的な出費を押さえて無理なく車を維持する賢いシステム

Perfect **A**uto **M**aintenance

「ありがとう」と言って貰える心のサービスを実践しトータルサービスをお届けします

東海自動車整備株式会社

〒438-0803 静岡県磐田市富丘207 TEL0538(32)-7205 FAX 35-9359

<https://tokainol.pitinfo.jp/>

E-mail:tkij.0257@mist.ocn.ne.jp



見付の皆様に愛されて

セブン-イレブン 磐田見付店

〒438-0086

見付新通2765 中央幹線北西角

TEL & FAX 0538(36)3399

リビングショップ

睡みの
わらし **とばのや**

馬場町TEL32-5307

リース・レンタル・イベント

Daiko 大興産業(株)

浜松市篠ヶ瀬町224 TEL053-462-7555

コンクリートブロック & エクステリア

有限会社 **永田ブロック工業**

磐田市見付2346 TEL 0538-34-8880

土木・総合設備のプロとして、**祝裸祭**
一般住宅から工場・事務所の
設計・施工・保守管理を全ておまかせください。



株式会社 **ダイバ**

TEL 0538-32-4624 FAX 0538-34-9121

中根屋酒店

河原町

TEL 32-2093

時計修理・電池交換

高桑時計店

見付宿町 32-4521

メガネ・時計・宝石・補聴器

(有) **中村眼鏡時計店**

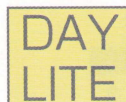
静岡県磐田市加茂川通り3324
TEL 35-5560 FAX 37-7064

(株) Dank

西島智也

なゆた保険工房

土木・建築・測量・設計・施工



(有) **デイライト**

磐田市見付3008-1
tel 37-7462 fax 37-7588

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

ちっちゃなエディン!



EDIN フラット

☎(0538)32-5607
朝10時より営業・木曜定休

何と便利な
電気屋さん

お荷物の事ならお任せください。



有限会社日進運輸

磐田市稗原29-1物流センター内

0538-39-5111

フジ住設
有限会社

磐田市見付1431-13
TEL 0538-32-8546

塗りたくなったらハートペイントにご相談下さい!!
ガイドブックを見て連絡いただけたら足場代無料

Heart Paint

ハートペイント 代表 佐藤 修司

御客様専用 0120-16-4116



富士見こどもクリニック

小児科・アレルギー科

病児・病後児保育室みかん

病児・病後児保育室めろん

新築・増築、内装リフォーム、水廻り
外周り、外構工事、補修・修繕 など

長谷川建築



磐田市見付1411-18 TEL:0538-84-6006

不動産の売却相談受付中!!



有限会社 富士見不動産

富士見町1丁目11番地16

☎0538-34-9231



ガス器具・住宅設備 何でもご相談ください

浜松液化ガス株式会社

HAMAMATSU EKI GAS Co., Ltd.

磐田営業所

所長 大石佳幸 磐田市福田中島106-4 TEL0538-55-5381

MaxValu

マックスバリュ東海株式会社

原会計事務所

税理士 原 徹

事務所 〒438-0086 静岡県磐田市見付2545-2

電話 0538-30-7115

FAX 0538-30-7004

見付はりきゅう院

TEL 0120-31-8914

OPEN 月火木金

見付(幸町)3589-1 鍼灸 源達佳代子



運転代行

ヒーロー

磐田営業所 TEL 080-4525-1283

袋井営業所 TEL 080-9721-1160



磐田市見付2468 TEL 0538-32-6918



ガラス・サッシ・網戸

村井ガラス店

磐田市加茂川通 (磐信見付支店前)
TEL32 6058 FAX32 6058



酒肴

見付(河原町)3961-1 TEL 0538-38-9211

家のメンテナンス 住まいのお困りごと は
山本電設株式会社におまかせください!



エアコン販売・設置 修理・検点



エコキュート販売・設置



防犯カメラ販売・設置

山本電設株式会社 磐田市見付3448-1
0538-35-3307

青果・食品

八百庄

磐田市見付2802-4 TEL 0538-32-2327

お茶の谷口園

地方スピード発送承ります

〒438-0086 磐田市見付(西坂町)3457
TEL & FAX : 0538-32-2437

UNIFORM HOUSE CO., LTD.

株式会社 ユニフォームハウス

☎0538-86-3555 磐田市岩井 2354-1

家電商品から電気工事/オートメーションシステム
に至るまで技術・生活空間を提案する店

(有)よこいデンキ

〒438-0086 静岡県磐田市西坂町2824番地
TEL. 0538-32-2624 FAX. 0538-32-8816

2つの腸が元気になるダブル飲用



腸イキイキ!
小腸と大腸に!

西静岡ヤクルト販売株式会社
島田市旭1丁目11番1号

☎0120-37-6248

ラーメン太郎



見付加茂川通り5789-4
TEL 0538 (35) 5863

季節の和菓多 山岡製菓舗

磐田市見付 電話32-3692 FAX32-4794

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

クルマ売るなら



安心・信頼のラビットです

ラビット 磐田今之浦店

〒438-0071

静岡県磐田市今之浦 4-20-4

TEL : 0538-33-1900

FAX : 0538-33-1901



株式会社 Local Service

浜松市中央区上新屋町236-3

TEL.053-544-7970



イワタライスランド

- おにぎりセットものの大量予約注文も承ります。
- 数量によりおにぎり、セットもの等配達もいたします。
- お客様のご予算に応じてお作りします。

0538-32-5016

■営業時間 / 9:00~16:00 (日曜日のみ/~13:00)

■定休日 / 火曜日

祭組ラベル承ります。



中 大橋商店

1.8ℓ 2,000円(税別)

720ml 1,000円(税別)

TEL 0538-32-5222

第11回 暁天講座

ぎょう てん こう ぎ

演題 「念々称名」

ねん ねん しょうみょう

講師 清水寺 森 清範 貫主

前講 清水寺 森 清顕 執事補

日程: 令和8年8月22日(土)

時間: 午前6時30分~9時00分

会場: 見性寺(一番町) ☎ 0538-32-4384

抽選により貫主直筆の「色紙」進呈

FA SYSTEM

株式会社イーエスピーエス

生産設備のことなら何でもご相談下さい



- ロボット搬送システム
- 各種組立装置
- 各種搬送装置
- 各種検査装置
- 各種圧入装置
- レーザー刻印装置
- 各種制御装置

〒435-0047 静岡県浜松市中央区原島486

TEL 053-467-4310 / FAX 053-467-4311

E-mail : info_esps@esps.jp



見付天神のお土産

あわ餅は

見付静銀前の

井口製菓

TEL 〇五三八(三三)三九五
FAX 〇五三八(三三)二四五

※年中、栗餅を製造
販売しております。
いつでもご利用下さい。

祝裸祭



裸祭名物 あわ餅

9月19日(土) 出店17時～ 東坂特別会場にて販売
(当日は、あわ餅を沢山ご用意致します)



【総本店】磐田市見付1767-4

TEL 0538-33-1600



Gakken

読む力・考える力・伸びる学力

学研教室

幼児/算数・数学・国語/英語



無料体験学習
受付中!

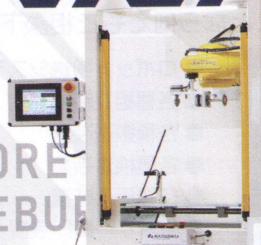
詳細はこちら▼



NBR

中子バリ取り

CORE
DEBUR
MACHINE



MATSUSHITA ROBOT FACTORY

期間限定 販売 見付天神栗餅



創業明治二十三年



遠州
菓撰

玉華堂

〒438-0071 静岡県磐田市今之浦4丁目18-10

TEL 0538-36-0102

インターネット通信販売

URL: <https://www.gyokkado.co.jp>

見付48会は裸祭を
応援しています



磐田市見付幸町

☎0538-32-7078

定休日:毎週月曜日/毎月第3火曜日

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは見付天神裸祭を応援しています

FRP/INJ成形品の一貫生産体制を目指す

MH ミツワ 株式会社
MITSUWA
ホクト事業部

磐田市東名80番地
☎0538-32-1221

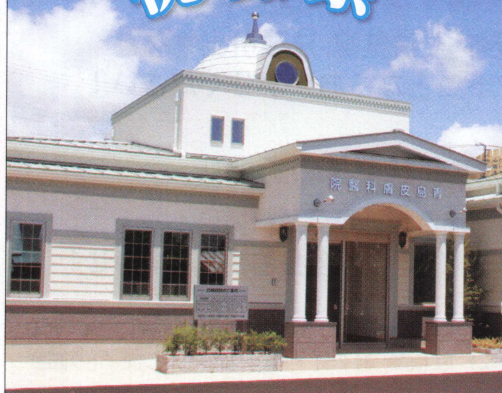


ファミリーランドリー企業



静岡県磐田市見付1299-1

祝裸祭



青島皮膚科医院

院長 青島 正浩

磐田市見付幸町3646-2
☎0538-36-0058

パンピツアー  空港バス e-Wing 高速バス eLiner ぜひご利用ください！



遠州鉄道株式会社

磐田営業所

〒438-0016 磐田市岩井2190-1

<https://www.entetsu.co.jp>



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

ぐるぐるめぐる、
ひろげる
なめらかな社会。

NTN Make the world
NAMERAKA

NTN株式会社 磐田製作所



会員制ギフトショップ

内祝各種、快気祝、法要引出物など
ギフトことならおまかせください！

業務用食器道具の専門店

プロも使う調理用品が勢揃い！
ブランド食器・格安食器全ておまかせ！

〒438-0071 静岡県磐田市今之浦1-7-6

1F TEL(0538)-34-1751 / FAX(0538)34-1811 (ギフトピュア直通)

2F TEL(0538)-34-2191 / FAX(0538)34-2195 (セイトウ直通)

私たちは、見付天神祓祭の伝承を応援しています。

お庭のことなら何でもお任せ！



- ◎ 庭木手入れ
- ◎ 造園工事・外構工事
- ◎ 伐採・抜根工事
- ◎ 薬剤散布
- ◎ 草刈り

お見積り 無料！

お庭の終活相談も
受付中



一級造園技能士
一級造園施工管理技士

庭ごう TEL 0538-86-5850
磐田市見付1611-20 (元宮町)

庭ごうブログ

庭ごう いろはうた

検索

つくりたい明日がある。



平野建設株式会社
HIRANO Construction Co. Ltd.

〒438-0077 磐田市国府台63-2

TEL 0538-32-8288

URL <https://www.hiraken.jp>

ホームページ



屋根・外壁塗装

屋根・電気・リフォーム全般工事

地域密着の安心施工

「ガイドブックを見た」で

30%引き

☎ 0120-42-8052

対応エリア

磐田・袋井・浜松を中心に全国

住所

〒437-0054 袋井市徳光296-1-111

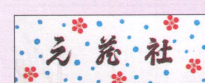
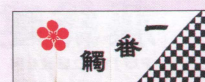
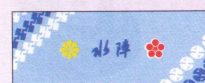
株式会社 友照工業

本社 〒431-1304 浜松市浜名区細江町中川7000-55

TEL:053-523-2731 FAX:053-523-2737

応援して頂きます

私たちは、見付天神祇祭の伝承を応援しています。



西区

月松社

行義之夫郎一行友一樹
正久博育一裕利康健
田井石藤口健
柴永大近左松鈴山新野

元喬車道

彦郎夫夫正利造雄彦見男義
本島口藤村藤見木瀬田
鈴森川鮫佐伊中齋大鈴市小

龍藤杉石

樹久雄宏已太
近小大前鈴松

梅場岡島井本塚野

人篤子浩廣雪宏弘
大山青青白杉大佐

根元車

子元
夏鈴

生

純

見

大

人之弘浩大太善良治右人希志

陣博昌義義季正智

水野城村木山井筒木橋下生田藤

信恭崇和正

社正

玄山松木木井阪子

典洋夫男喜史典男剛也児吾行仁司崇幸仁志寛隆
由喜
中岡田田美井藤井村内木村西田
HOA VAN LINH

西中区

舞車

親則生一之
直正明順正
青小高磯磯
山嶋垣部部

彦之

勝裕

形田

安全

樹

社浩

元藤

武

人宏也

王光

天崎塚田

中持増

英司彦保希朗明宏和彦則也樹宗則基洋全恭希治

番

二番

鈴鈴浅堀松山齊松熊小山山江永山鈴浅山半松金

有

紀雅哲祐文勝宏敏規弘雅雅

栗下田端田本木山本場本原

石大大片木倉小鶴寺福福

東中区

御龍車

造中剛三彬階郎史也一佑

千智

一博達陽諒

真見田代代

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

山瀬田泉

見田代代

私にちは裸祭を

龍宮社

弘豊次満忍之
要博
中清水鈴原芳

龍社

勢代喜
伊喜由
寺大金

脇

昭雄
敏智
山木

元宮社

志夫明代已強則典斎明和宏人
直裕弘一智 正克 忠宏敏康
谷田橋西田原田本藤本島子瀬
神福大澤藤川吉山齋山青金渡

美登里

夫夫悟直凜郎樹晴彦和久人史憲一勉
俊哲善 太 真祥真貴隼好正潤
木山口山山藤藤島田藤山下本宮木塚
鈴石井石石伊伊大富佐平山橋関鈴宮

紀遼

倫博也弘

正史

芳一二

祐吾治

二紀徳

広章史司和透浩彦人則之幸也之彦正弘洋

弘

丘基直幸

見光仁

龍王社

浦圭憲真

東区

車康瑠康

車幸

隆節秀 基雅正吉宏俊直和克宜泰喜

山野

緑澤田橋田

北木木

龍王社

大浦藤谷

東区

真倉原城

元門車

原谷村口井木橋田村藤宮林島田関田井塚

片牧

小山高米

鈴鈴

寺近大

東後永

名田大

金岩増佐白鈴高岩大伊三小川前小安石戸

典恒真和平貴貴樹太

男志一尚之介志史一三好一作穂任利

男努辰雄

也已東也樹二保仁幸輔人幸龍幸

泰亮昌翔友大海将

現峰聡太

克浩隆博成裕隆潤大典範友

本哲 文幸

神天 元 本尾下島場橋田藤林口木下石石

谷邊木田下口田久保関

推黒

井本山下岡木坂中西田尾田

宮田浦崎木

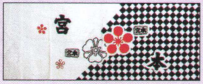
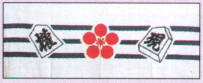
元天 元 杉西山箴大中植佐小樋鈴山大大

岩渡青太山井太川小

石乾尾伊永山横山廣鈴中田小水高藤

増松宮鈴

杉西山箴大中植佐小樋鈴山大大



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

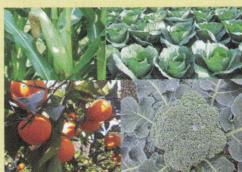


環境保全のエキスパート



株式会社 コーシンサービス

静岡県磐田市笠梅1220-18 TEL.0538-38-0159 FAX.0538-38-3725



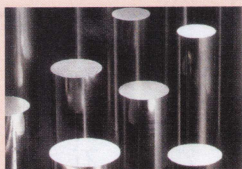
施設栽培 露地栽培



農業生産法人

株式会社 グリーンテーブル

静岡県磐田市岩井字西原1907-2342 TEL.0538-38-9913 FAX.0538-38-3725



冷間鍛造のエキスパート

金属表面処理・金属素材切断・無酸化焼鈍・ボンデ処理



株式会社 セイショー

静岡県磐田市西之島275 TEL.0538-37-3303 FAX.0538-37-0878



水のことから地球環境を考える
県内最大級の処理プラント

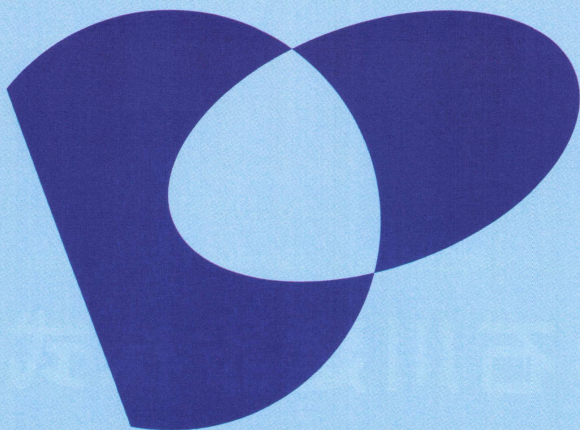
株式会社 アイクリーン

静岡県富士市大野30-2 TEL.0545-32-0070 FAX.0545-32-0075

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



人と街と、
地球の健康を守ります。



KOSHIN GROUP

祝裸祭



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

総合建設業 ISO 9001・14001認証



石川建設株式会社

磐田市今之浦5丁目1番地の1 TEL. 0538-36-0021 FAX. 0538-32-3178

URL. <https://www.ishikawa-cnst.co.jp>



祝裸祭

磐田銀行協会

株式会社 静岡銀行

浜松いわた信用金庫

株式会社 静岡中央銀行

株式会社 清水銀行

島田掛川信用金庫

印刷のことなら何でもご相談ください！

大日堂印刷株式会社

〒438-0086 静岡県磐田市二番町2484-2

TEL 0538-32-4802 FAX 0538-32-4899

E-mail : dprinting-777@ck.tnc.ne.jp



みんなで支えあう あたかな地域づくり

 見付地区社会福祉協議会

見付2385-10(見付交流センター内)

TEL/FAX 0538-32-0322



イベント・トータルプロデュース

ジェイ・プラッカは イベントの“すべて”をサポート

ジェイ・プラッカはイベントの企画、運営、会場設営から撤去までトータルでサポートを行っています。
イベント警備をはじめ、各種警備もカバー。施設警備・雑踏警備などもお任せ下さい。

〒438-0017 静岡県磐田市安久路2-41-15 TEL:0538-34-7754 FAX:0538-34-7826



令和9年のご案内

シーボルト江戸参府200年(令和8)

の衣裳を拝借し行列、葵使行列、

遠州大名行列 等 見付にて

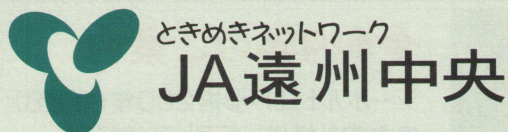
いわた大祭り実行委員会 TEL 0538-37-3792

祝裸祭

わたしたちJA遠州中央は
農業を通じて新しい時代の住みよい社会と
健やかでうるおいのある生活を
地域の人たちとともに育み高めつづけます。



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



ときめきネットワーク

JA遠州中央

URL <https://www.ja-shizuoka.or.jp/enchu/>

◇磐田市見付(河原町) 3599-1 本店(総務課) 0538-36-7002
◇磐田市見付(東坂町) 1273-1 見付支店 0538-32-7251

健やかな成長を
祈りましょう

見付天神裸祭

二歳児健康祈願

齋行！

矢奈比賣命のように やさしく
菅原道真公のように かしこく
悉平太郎のように たくましく

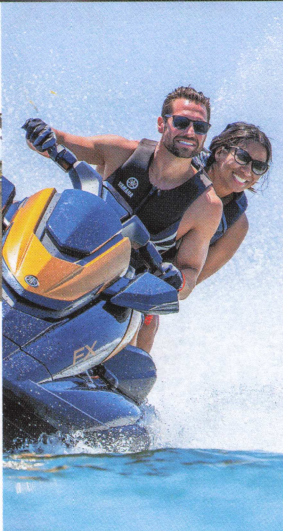
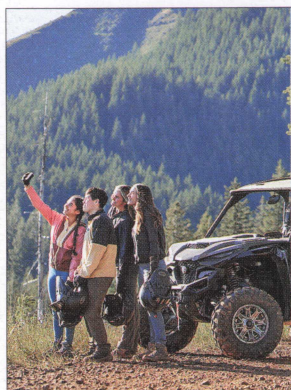
ご祈禱は
令和8年9月13日から
20日まで！

この時だけの
特別なご祈禱！



見付天神 矢奈比賣神社
お問い合わせ：0538-32-5298





風を切って進む心地よさ。
新しい刺激に触れたときの胸の高鳴り。
その瞬間の感動と喜びが
次へと繋がっていく。

たのしいは、伝播する。

 **YAMAHA**
Revs Your Heart

global.yamaha-motor.com/jp/

感動創造企業
ヤマハ発動機株式会社

※プロフェッショナルライダーによる許可を得たクローズドエリアでの走行を撮影したものです。
海外撮影の製品は国内とは仕様が一部異なります。

